

告示

当科では下記の如く、臨床研究を行っています。通常の診療に際し撮影されるレントゲン画像を利用しています。ご協力よろしくお願いいたします。

小児環軸椎不安定症の評価に用いる新しい画像測定値の検証

【背景と目的】

小児環軸椎不安定症は麻痺や生命リスクを負う重要な疾患である。神経症状が進行した後では術後回復が不良であるため、本病態の早期認識と早期対応が治療成績の向上に肝要である。既存の環軸椎不安定症の評価法には、一定の見解が無く、未だに議論が絶えない。もとより頭頸移行部の画像判定は、整形外科を専門とする医師でも難しいことも多い。安全、簡便で信頼性の高い診断法が確立できれば、小児環軸椎不安定症を取り扱う医療機関での利便性は高く、それにより必要時には脊椎外科医へ紹介し、精査加療を進めることが望ましいのではないかと考える。

【課題解決の目標】

新しい画像判定は、特別な医療機器でなされるものではなく、一般の医療施設なら普遍的に存在する単純X線像でなされるものを目指す。また、判読も決して頸椎単純X線像を見慣れた脊椎外科医だけでなく、一般整形外科医や小児科医でも読影信頼性の高い簡便なものを目指す。加えて、撮像条件も脊髄障害のリスクが少ないものを目標とする。

【期待される成果及び医療現場等への波及効果】

小児環軸椎不安定症の日常診療に不安を抱える医師は多い。安全、簡便で信頼性の高い計測法が確立できれば、小児環軸椎不安定症を取り扱う医療機関での利便性は高い。

【個人情報保護について】

匿名性を確保し、厳重に管理されます。

【実施計画書の開示について】

本検証に関わる実施計画は、あなたの希望において開示されます。

【苦情などの相談先について】

本検証に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

治療担当医 神奈川県立こども医療センター 整形外科 中村直行
および 神奈川県立こども医療センター 倫理委員会事務局
TEL 045-711-2351 FAX 045-721-3324